

運用報告書

PCAインドネシア株式オープン

追加型投信／海外／株式

第4期

第4期（決算日 2011年11月14日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「PCAインドネシア株式オープン」は、2011年11月14日に第4期の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限(2009年11月30日設定)
投資方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドネシアの金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な投資対象	外国投資法人「インターナショナル・オポチュニティーズ・ファンズーインドネシア・エクイティ」（以下「IOFインドネシア・エクイティ」という場合があります。）のクラスJ投資証券（米ドル建て）および国内籍証券投資信託「PCA国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年5月12日および11月12日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

〔お問合せ窓口〕

PCAアセット・マネジメント株式会社

マーケティング部

電話番号 03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

PCAアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

<http://www.pcaasset.co.jp/>

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	投資信託 証 券 組 入 比 率	純資産 総 額
(設 定 日) 2009年11月30日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 861
1 期 (2010年 5 月12日)	10,095	2,500	26.0	84.7	7,022
2 期 (2010年11月12日)	10,755	1,500	21.4	88.8	12,043
3 期 (2011年 5 月12日)	10,254	1,000	4.6	96.3	55,679
4 期 (2011年11月14日)	9,065	0	△11.6	96.1	45,765

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークを設けておりません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投資信託証券 組 入 比 率
(期 首) 2011年 5 月12日	円 10,254	% —	% 96.3
5 月 末	10,181	△ 0.7	96.4
6 月 末	10,040	△ 2.1	95.8
7 月 末	10,591	3.3	98.2
8 月 末	9,538	△ 7.0	95.5
9 月 末	8,429	△17.8	96.0
10 月 末	9,458	△ 7.8	96.5
(期 末) 2011年11月14日	9,065	△11.6	96.1

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークを設けておりません。

■当期中の運用状況と今後の運用方針（2011年5月13日から2011年11月14日まで）

【基準価額の推移】

前期末時点で10,254円であった基準価額は、当期末で9,065円となり、基準価額をもとに算出した当期の騰落率は-11.6%となりました。なお、当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークを設けておりません。

当期中、基準価額に影響を与えた主な要因は以下の通りです。

（上昇要因）

- ・消費者物価指数の上昇率が鈍化傾向を示すなど他のアジア域内の国々と比べてインフレ懸念が相対的に小さかったことや、企業業績の見通しが改善したこと、輸出や個人消費が好調であったことなどを背景に、インドネシア株式市場が上昇基調を辿ったこと（2011年6月下旬ごろから7月末ごろにかけて）

（下落要因）

- ・欧州債務問題が深刻化し、重債務国の債券を保有する欧州系銀行の経営不安が取り沙汰されるなど、グローバルな信用不安への懸念が高まり、海外投資家が資金を引揚げる中、インドネシア株式市場やインドネシアルピアが大きく下落したこと（2011年9月上旬頃から下旬ごろにかけて）

【収益分配金】

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準等を勘案し、分配を見送らせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

【市場概況】

＜インドネシア株式市場＞

インドネシア株式市場は、消費者物価指数の上昇率が鈍化傾向を示すなど他のアジア域内の国々と比べてインフレ懸念が相対的に小さかったことや、企業業績の見通しが改善したことなどから底堅く推移し、好調な輸出や個人消費に後押しされる形で、7月末にかけて上昇しました。8月には、米国国債価格下げとそれに続く米国株式市場の下落を受けて、リスク回避の動きからインドネシア株式市場も売込まれ、続く9月には欧州債務問題が深刻化する中、重債務国の債券を保有する欧州系銀行の経営不安が取り沙汰されるなど、グローバルな信用不安への懸念が高まり、10月初旬にかけて急落しました。その後、ギリシャの債務不履行問題や欧州の金融システム不安解消を目指し、欧州金融安定基金（EFSF）の拡充や欧州系銀行への資本増強など包括的な対策が実施されるとの期待が高まるとリスク回避の動きが和らぎ、インドネシア市場も海外投資家の買戻しなどから上昇しました。11月には、ギリシャの国民投票実施を巡る混乱やイタリアの政情・債務問題などの悪材料が上値を抑える形となりました。

為替相場は、インドネシアのインフレ進行が相対的に落ち着いており金利の先高観が弱かったことや、欧州債務問題などの懸念材料を背景に円高基調であったことなどから、インドネシアルピアは対円での下落が続きました。特に、9月のリスク回避局面ではルピア安が急速に進みました。



<国内債券市場>

国内債券市場は、国内景気下支えのための金融緩和政策が長期化するのではないかとの思惑や米国の債務上限引上げ問題や景気指標の悪化などから、10年債で見て、当期前半の利回りは低下基調（価格は上昇）となりました。9月には、ギリシャの債務不履行懸念、欧州系銀行の短期資金繰り懸念や経営不安、FOMCで米国経済の著しい下振れリスクが指摘されたことなどが市場のリスク回避行動を加速させ、10年債利回りが1%を割込むなど国債利回りが低下しましたが、月末にかけて株式市場の反発とともに利回りは上昇しました。10月に入ると、ギリシャ国債を保有する欧州系銀行など民間債権者の負担拡大が懸念されたことなどを材料として国債利回りが低下しましたが、ギリシャ債務問題や欧州系銀行の資本増強などについて包括的な危機対策が取りまとめられるとの期待が高まると株式買い債券売りの流れとなり、10年債利回りは上昇しました。しかし、11月にはギリシャの国民投票実施を巡る混乱やイタリアの政情・債務問題などから10年債利回りが再び1%を割込むなど、債券市場は外部要因に左右される展開となりました。

【運用状況】（記載文章はPCAインドネシア株式オープンの計算期間に基づいております。）

<PCAインドネシア株式オープン>

当ファンドでは、主要な投資対象の一つであるIOFインドネシア・エクイティの組入比率を高位に保つよう運用しました。

<IOFインドネシア・エクイティ>

IOFインドネシア・エクイティでは、インドネシアの株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。引続き、金融セクター、エネルギーセクター、生活必需品セクター、一般消費財セクターなどが組入上位セクターとなりました。投資行動としては、個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。例えば、割安であると判断した新規公開株や、コスト面で相対的な優位性のある大手石炭会社、海外からの直接投資による恩恵が期待された工業団地デベロッパーなどを組入れた一方で、海外企業との競争激化が懸念されたセメント会社や、パルプ価格の低迷や在庫の積上りが業績に影響を及ぼすのではないかと判断した製紙会社などを売却しました。また、割高であると判断した必需品セクターのアンダーウェイトを継続しました。その結果、当ファンドの当期の騰落率は-6.2%（米ドルベース）となり、ベンチマークであるジャカルタ総合指数^(注1)の騰落率-6.4%を上回りました。

<PCA国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）>

PCA国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）では、主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス（1-10年債）^(注2)を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。国内景気見通しに対する不透明感や欧米の債務問題、新興国のインフレ亢進などを背景に、国内金利の上昇は抑えられ、緩やかな低下基調を辿るとの見通しの下、デュレーションを概ね長めに維持しました。その結果、欧州債務問題などを背景に市場のリスク回避姿勢が強まった局面ではパフォーマンスにプラスに寄与しました。なお、当ファンドの当期の騰落率は+0.98%となり、BofAメリルリンチ国債インデックス（1-10年債）の騰落率の+0.96%とほぼ同程度となりました。

【今後の見通しと運用方針】

<PCAインドネシア株式オープン>

当ファンドでは、引続き主要な投資対象の一つであるIOFインドネシア・エクイティの組入比率を高位に保つよう運用していく予定です。

< I O F インドネシア・エクイティ >

(投資環境)

インドネシアのマクロファンダメンタルズは、健全な財政状況、堅調な国内消費、低い輸出依存度などを背景に、引続き順調であると考えられます。一方で、投資家心理の悪化やリスク回避度の急上昇によって、足元では株式市場からの海外投資家の資金流出が見られ、ルビア安の進行も資金流出を加速される要因となりました。しかし、運用担当者は、インドネシア経済は構造的な資本コスト低下やマクロファンダメンタルズの改善に後押しされると見ており、引続き前向きな見通しを維持しています。インドネシア株式市場は2010年にアジア地域で最も良いパフォーマンスを示した市場の一つであり、8月、9月のように変動が大きくなる相場では利益確定の売りに押される可能性はあるものの、長期的に見れば企業の業績成長による上昇が見込まれる市場であると考えております。

(投資方針)

このような環境下、運用担当者は、欧州債務問題など外部要因の悪化や先行きの不透明感が高まり株式市場が調整するリスクについて懸念があるものの、マクロ環境を注視するとともにボトムアップによる銘柄選択に注力し、割安な銘柄の選定を行っていく所存です。急激なリスク回避行動により市場が急落するような局面は、ファンダメンタルズが堅調で見通しの明るい有望株により魅力的な価格水準で投資する機会になると考えています。足元では、火力発電用石炭への需要が好調で業績向上が期待される石炭関連株が割安であるとしている他、金利水準と業績の連動性が高く金融緩和局面での好業績が見込まれる銀行株や不動産株を有望視しております。その一方で、国内消費は堅調であるものの割高な水準で売買されていると見ている必需品セクターをアンダーウェイトとしております。

< P C A 国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け） >

(投資環境)

11月に入り、ギリシャとイタリアで相次いで首相が交代するなど、欧州債務問題を巡る不透明感が再び高まってきており、新たな政権の下、投資家の長期的な懸念を解消するために必要な構造改革が実施されると見込まれるものの、株式等の不安定な状況が続いています。ユーロ圏製造業購買担当者景気指数などの景気指標を鑑みると、ユーロ圏が景気後退に直面する可能性もあると見えています。米国の景気指標は第4四半期も緩やかな成長が続いていることを示唆していますが、財政面での課題などが足かせになり、来年も安定的な成長を達成できるかどうかは不透明な状況にあると言えます。一方、国内経済は、東日本大震災の影響による経済収縮などを受けて、引続き極めて緩やかな改善に留まると予想されます。

(投資方針)

上記のような環境下、欧米圏の景気が弱含み、日本からの輸出が低迷することが予想されることや、円高の継続、電力不足による企業の設備投資意欲の後退などから、金利が低く抑えられると考え、現在やや長期化しているデュレーションを維持していく方針です。今後とも、国債を中心とした公共債を主要投資対象とし、ファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、信用リスク、流動性および分散投資に配慮しつつ、ベンチマークであるB o f Aメリルリンチ国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

(注1) Jakarta Composite Index. 同指数は、インドネシア証券取引所が公表している指数です。

(注2) バンクオブアメリカ・メリルリンチはバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連もしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはP C Aアセット・マネジメント株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、P C Aアセット・マネジメント株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項 目	当 期
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	69円 (28) (39) (2)
(b) 保 管 費 用 等	1
合 計	70

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みません。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 保管費用等＝期中の保管費用等
期中の平均受益権口数

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 当期中の売買および取引の状況（2011年5月13日から2011年11月14日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	PCA国内債券ファンド（国債） 追加型I（適格機関投資家向け）	千口 95,111	千円 100,000	千口 —	千円 —
外国	ルクセンブルク インターナショナル・オポチュニティーズ・ファンズーインドネシア・エクイティ クラスJ	千口 4,507	千米ドル 91,000	千口 6,864	千米ドル 145,000

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

■ 利害関係人との取引状況等（2011年5月13日から2011年11月14日まで）

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	当 期		
	買 付 額	売 付 額	期 末 保 有 額
投 資 証 券	百万円 7,120	百万円 11,251	百万円 43,576

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(注3) 投資対象とする「インターナショナル・オポチュニティーズ・ファンズーインドネシア・エクイティ」は、当社関係法人の会社型外国投資法人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況（2011年5月13日から2011年11月14日まで）

委託会社が行う第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■組入資産の明細（2011年11月14日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前期末	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
PCA国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)	290,015	385,126	406,462	0.9
合 計	290,015	385,126	406,462	0.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	前期末	当 期 末			比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千米ドル	千円	%
(ルクセンブルグ) インターナショナル・オポチュニティーズ・ ファンズ-インドネシア・エクイティ クラスJ	31,603	29,246	564,100	43,576,744	95.2
合 計	31,603	29,246	564,100	43,576,744	95.2

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

■有価証券の貸付および借入の状況

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2011年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	406,462	0.9
投資証券	43,576,744	92.3
コール・ローン等、その他	3,244,891	6.8
投資信託財産総額	47,228,097	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産(42,958,744千円)の投資信託財産総額(47,228,097千円)に対する比率は91.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2011年11月14日における邦貨換算レートは、1米ドル=77.25円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2011年11月14日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	48,154,613,473円
コール・ローン等	3,244,521,747
投資信託受益証券(評価額)	406,462,649
投資証券(評価額)	43,576,744,633
未 収 入 金	926,880,000
未 収 利 息	4,444
(B) 負 債	2,388,971,607
未 払 金	1,547,273,600
未 払 解 約 金	475,888,752
未 払 信 託 報 酬	358,259,230
そ の 他 未 払 費 用	7,550,025
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	45,765,641,866
元 本	50,488,738,888
次 期 繰 越 損 益 金	△ 4,723,097,022
(D) 受 益 権 総 口 数	50,488,738,888口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,065円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	54,301,429,882円
期中追加設定元本額	20,271,353,754円
期中一部解約元本額	24,084,044,748円

■損益の状況

当期 (自2011年5月13日 至2011年11月14日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	651,426円
受 取 利 息	651,426
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△4,727,943,503
売 買 益	920,151,456
売 買 損	△5,648,094,959
(C) 信 託 報 酬 等	△ 366,047,970
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△5,093,340,047
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	90,905,104
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	279,337,921
(配 当 等 相 当 額)	(588,134,840)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 308,796,919)
(G) 合 計 (D+E+F)	△4,723,097,022
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△4,723,097,022
追 加 信 託 差 損 益 金	279,337,921
(配 当 等 相 当 額)	(588,134,840)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 308,796,919)
分 配 準 備 積 立 金	90,905,104
繰 越 損 益 金	△5,093,340,047

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(588,134,840円)および分配準備積立金(90,905,104円)より、分配対象収益は679,039,944円(10,000口当たり134円)ですが、当期に分配した金額はありません。

■当期の分配金

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	International Opportunities Funds Indonesia Equity (インターナショナル・オポチュニティーズ・ファンズーインドネシア・エクイティ)	
形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表示通貨	米ドル	
運用の基本方針	主として、インドネシアの企業の株式または株式関連商品に投資を行い、長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	以下の企業の株式または株式関連商品を主要投資対象とします。 ・インドネシアの金融商品取引所に上場されている企業 ・インドネシアで設立された企業 ・インドネシアで主な活動を行っている企業	
ベンチマーク	Jakarta Composite Index ^{*1}	
ファンドの関係法人	運用会社	ブルーデンシャル・アセット・マネジメント (シンガポール) リミテッド (略称: PAMS) ^{*2}
	管理会社	バンク・オブ・ニューヨーク・メロン (ルクセンブルグ) S. A.
手数料等	申込手数料	ありません。
	運用報酬	年率0.225%
	管理費用等	年率0.20%程度
	上記のほか、組入有価証券の売買時に発生する売買委託手数料等はファンドが負担します。	
設立日	2007年7月2日	
決算日	毎年12月31日	

ファンド名	PCA国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)	
形態	国内籍証券投資信託/適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	BofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債) ^{*3}	
ファンドの関係法人	委託会社	PCAアセット・マネジメント株式会社
	投資顧問会社	PAMS ^{*2}
手数料等	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
	申込手数料	ありません。
	信託報酬	年率0.21%(税抜0.2%)
	上記のほか、監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等はファンドが負担します。	
信託設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日(休業日の場合は翌営業日)	

※1 Jakarta Composite Indexはインドネシア証券取引所が公表している指数です。

※2 PAMSは、世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社(以下「最終親会社」)の間接子会社です。最終親会社は160年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアをはじめとした世界各国で業務を展開しています。資産運用事業はアジアでは10のマーケットに及び、最終親会社の運用資産は2011年6月30日現在約3,495億ポンド(約45兆円、1ポンド=128.76円)に上ります。なお、最終親会社およびPAMSは、主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とはならん関係がありません。

※3 バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはPCAアセット・マネジメント株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、PCAアセット・マネジメント株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

「PCAインドネシア株式オープン」が主要投資対象とする「インターナショナル・オポチュニティーズ・ファンズーインドネシア・エクイティ」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

インターナショナル・オポチュニティーズ・ファンズーインドネシア・エクイティ

純資産変動計算書

2010年12月31日に終了した事業年度

(単位：米ドル)

期初純資産総額	87,147,424
収入	
配当金	3,658,269
収入合計	3,658,269
費用	
運用報酬	929,807
保管・預託銀行費用	124,877
取引手数料	153,700
管理・名義書換代行事務費用	69,769
監査費用、公告・印刷費用	7,115
税金	41,175
借越利息	805
その他費用	9,905
費用合計	1,337,153
投資からの純収入（支出）	2,321,116
投資有価証券の売却にかかる実現純利益（損失）	46,692,355
外国為替にかかる実現純利益（損失）	71,255
実現純利益（損失）	49,084,726
投資有価証券にかかる未実現評価益（損）	41,088,591
外国為替にかかる未実現評価益（損）	4,424
運用による純資産の純増加額（減少額）	90,177,741
資本金の変動	
投資証券の発行	732,681,725
投資証券の買戻し	(343,805,816)
当期の純資産総額の変動額	388,875,909
期末純資産総額	566,201,074

※当ファンドの上記純資産変動計算書は現地Annual Reportからの抜粋であり、現地の会計基準に基づき作成されたものです。

■投資有価証券明細表 (2010年12月31日現在)

(単位：米ドル)

名称	数量(株)	通貨	取得金額	評価金額	対純資産比率(%)
譲渡可能な上場有価証券					
権利					
インドネシア					
Bank CIMB Niaga Tbk PT	263,196	インドネシアルピア	—	19,280	0.00
			—	19,280	0.00
株式					
インドネシア					
Adaro Energy Tbk PT	64,668,500	インドネシアルピア	15,935,845	18,302,404	3.23
Adira Dinamika Multi Finance PT	606,000	インドネシアルピア	602,899	807,103	0.14
Alam Sutera Realty Tbk PT	99,333,500	インドネシアルピア	2,009,438	3,252,317	0.57
Aneka Tambang Tbk PT	4,776,000	インドネシアルピア	1,240,148	1,298,690	0.23
Astra Agro Lestari Tbk PT	1,267,500	インドネシアルピア	3,214,131	3,685,738	0.65
Astra International Tbk PT	6,709,000	インドネシアルピア	36,054,495	40,618,859	7.17
Astra Otoparts Tbk PT	504,500	インドネシアルピア	776,540	781,107	0.14
Bakrieland Development Tbk PT	30,627,000	インドネシアルピア	594,031	533,678	0.09
Bank Central Asia Tbk PT	34,620,200	インドネシアルピア	23,276,529	24,591,483	4.34
Bank CIMB Niaga Tbk PT	5,263,929	インドネシアルピア	404,367	1,115,883	0.20
Bank Danamon Indonesia Tbk PT	14,765,568	インドネシアルピア	9,460,704	9,341,147	1.65
Bank Mandiri Tbk PT	44,997,000	インドネシアルピア	30,584,954	32,461,762	5.73
Bank Negara Indonesia Persero Tbk PT	51,690,436	インドネシアルピア	18,279,737	22,230,901	3.93
Bank Pan Indonesia Tbk PT	33,614,200	インドネシアルピア	3,896,051	4,253,073	0.75
Bank Pembangunan Daerah Jawa Barat Dan Banten Tbk PT	20,346,000	インドネシアルピア	3,201,274	3,274,328	0.58
Bank Rakyat Indonesia Persero Tbk PT	30,327,500	インドネシアルピア	33,610,955	35,342,810	6.25
Bank Tabungan Negara Tbk PT	11,788,000	インドネシアルピア	2,215,654	2,145,651	0.38
Bank Tabungan Pensiunan Nasional Tbk PT	894,600	インドネシアルピア	1,298,126	1,310,624	0.23
Berlian Laju Tanker Tbk PT	26,553,332	インドネシアルピア	1,037,722	972,541	0.17
Borneo Lumbung Energi & Metal Tbk PT	13,254,500	インドネシアルピア	1,810,149	1,971,257	0.35
Bumi Resources Tbk PT	33,601,000	インドネシアルピア	9,815,734	11,281,134	1.99
Bumi Serpong Damai PT	75,505,848	インドネシアルピア	6,516,106	7,542,204	1.33
Central Proteinaprima Tbk PT	8,155,050	インドネシアルピア	181,042	—	—
Charoen Pokphand Indonesia Tbk PT	14,002,000	インドネシアルピア	1,689,023	2,859,454	0.51
Ciputra Development Tbk PT	116,795,250	インドネシアルピア	4,377,999	4,536,996	0.80
Delta Dunia Makmur Tbk PT	47,242,900	インドネシアルピア	6,059,781	8,441,849	1.49
Gajah Tunggal Tbk PT	40,813,500	インドネシアルピア	9,418,426	10,418,540	1.84
Gudang Garam Tbk PT	2,535,500	インドネシアルピア	9,761,834	11,256,380	1.98
Harum Energy Tbk PT	10,024,500	インドネシアルピア	6,833,051	10,013,373	1.77
Hexindo Adiperkasa Tbk PT	2,252,000	インドネシアルピア	976,643	1,787,103	0.32
Holcim Indonesia Tbk PT	3,660,200	インドネシアルピア	910,400	914,034	0.16
Indah Kiat Pulp & Paper Corp Tbk PT	5,500,000	インドネシアルピア	1,147,851	1,001,110	0.18
Indika Energy Tbk PT	26,114,500	インドネシアルピア	10,654,013	13,694,895	2.42
Indo Tambangraya Megah PT	3,465,500	インドネシアルピア	16,785,716	19,519,878	3.45
Indocement Tunggul Prakarsa Tbk PT	5,732,500	インドネシアルピア	9,921,360	10,147,987	1.79
Indofood CBP Sukses Makmur Tbk PT	4,900,500	インドネシアルピア	2,713,790	2,542,712	0.45
Indofood Sukses Makmur Tbk PT	15,701,000	インドネシアルピア	7,698,873	8,495,268	1.50
Indosat Tbk PT	4,816,500	インドネシアルピア	2,757,991	2,886,692	0.51
International Nickel Indonesia Tbk PT	17,534,500	インドネシアルピア	8,655,141	9,487,312	1.67
Japfa Comfeed Indonesia Tbk PT	4,951,000	インドネシアルピア	1,730,942	1,730,927	0.31
Jasa Marga PT	5,211,500	インドネシアルピア	1,312,238	1,981,064	0.35
Kalbe Farma Tbk PT	5,581,000	インドネシアルピア	1,774,419	2,013,124	0.36
Lippo Karawaci Tbk PT	30,005,375	インドネシアルピア	1,977,209	2,264,556	0.40
Mayora Indah Tbk PT	1,632,454	インドネシアルピア	1,704,283	1,947,711	0.34

(単位：米ドル)

名称	数量(株)	通貨	取得金額	評価金額	対純資産比率(%)
Media Nusantara Citra Tbk PT	49,416,000	インドネシアルピア	3,154,925	5,155,498	0.91
Mitra Adiperkasa Tbk PT	13,847,500	インドネシアルピア	2,720,150	4,111,216	0.73
Panin Financial Tbk PT	33,508,000	インドネシアルピア	647,279	780,986	0.14
Pembangunan Perumahan Persero PT Tbk	11,236,500	インドネシアルピア	1,084,353	997,691	0.18
Perusahaan Gas Negara PT	35,255,500	インドネシアルピア	15,588,288	17,314,714	3.06
Perusahaan Perkebunan London Sumatra Indonesia Tbk PT	2,091,500	インドネシアルピア	2,374,482	2,982,883	0.53
Ramayana Lestari Sentosa Tbk PT	17,893,500	インドネシアルピア	1,610,861	1,688,066	0.30
Sampoerna Agro PT	10,739,500	インドネシアルピア	3,230,203	3,784,452	0.67
Semen Gresik Persero Tbk PT	17,486,000	インドネシアルピア	17,153,869	18,339,922	3.24
Summarecon Agung Tbk PT	6,910,000	インドネシアルピア	775,059	835,949	0.15
Surya Citra Media Tbk PT	2,656,000	インドネシアルピア	958,416	1,046,482	0.18
Tambang Batubara Bukit Asam Tbk PT	3,980,500	インドネシアルピア	7,904,951	10,139,009	1.79
Telekomunikasi Indonesia Tbk PT	33,168,000	インドネシアルピア	30,308,663	29,265,879	5.17
Timah Tbk PT	10,802,000	インドネシアルピア	3,083,583	3,296,948	0.58
Unilever Indonesia Tbk PT	7,751,500	インドネシアルピア	12,782,701	14,195,309	2.50
United Tractors Tbk PT	4,605,250	インドネシアルピア	10,531,781	12,164,810	2.15
Wijaya Karya PT	23,523,000	インドネシアルピア	1,665,518	1,775,321	0.31
XL Axiata Tbk PT	29,365,000	インドネシアルピア	16,643,835	17,273,528	3.05
			447,096,531	500,204,322	88.34
シンガポール					
First Resources Ltd	7,044,000	シンガポールドル	7,020,761	8,580,537	1.52
譲渡可能な上場有価証券の合計			454,117,292	508,804,139	89.86
非上場有価証券					
債券					
インドネシア					
Bhakti Investama Tbk PT 6% 23/7/2010	69,851	米ドル	69,851	67,603	0.01
非上場有価証券の合計			69,851	67,603	0.01
投資総額			454,187,143	508,871,742	89.87

「PCAインドネシア株式オープン」が組入れている「PCA国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

PCA国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)			BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組入比率	純 資 産 総 額
	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	中 率	期 騰 落 率	中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
5期(2007年2月26日)	9,845	0	1.8	254.990	1.3	99.5	1,485
6期(2008年2月25日)	10,001	90	2.5	261.799	2.7	99.1	2,433
7期(2009年2月25日)	10,139	80	2.2	267.776	2.3	99.2	2,693
8期(2010年2月25日)	10,290	0	1.5	272.646	1.8	99.0	2,812
9期(2011年2月25日)	10,366	0	0.7	274.800	0.8	97.8	3,069

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連もしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはPCAアセット・マネジメント株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、PCAアセット・マネジメント株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。(バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスについては、以下同じ。)

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2010年2月25日	円	%		%	%
	10,290	—	272.646	—	99.0
2月末	10,289	△0.0	272.633	0.0	99.0
3月末	10,267	△0.2	272.163	△0.2	98.9
4月末	10,320	0.3	273.533	0.3	97.8
5月末	10,340	0.5	274.088	0.5	99.7
6月末	10,406	1.1	275.694	1.1	99.5
7月末	10,413	1.2	275.904	1.2	99.6
8月末	10,457	1.6	277.025	1.6	98.6
9月末	10,475	1.8	277.463	1.8	98.5
10月末	10,470	1.7	277.335	1.7	98.5
11月末	10,382	0.9	275.185	0.9	98.3
12月末	10,418	1.2	276.012	1.2	99.6
2011年1月末	10,389	1.0	275.343	1.0	99.6
(期 末) 2011年2月25日	円	%		%	%
	10,366	0.7	274.800	0.8	97.8

(注) 騰落率は期首比です。

■ 1 万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項 目	当 期
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	22円 (14) (2) (6)
(b) 保 管 費 用 等	1
合 計	23

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 保管費用等＝ $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 当期中の売買および取引の状況（2010年2月26日から2011年2月25日まで） 公社債

		買 付 額	売 付 額
国内	国 債 証 券	千円 566,130	千円 336,918

(注1) 金額は受渡し代金です（経過利子分は含まれておりません。）。

(注2) 単位未満は切捨てです。

■ 当期中の主要な売買銘柄（2010年2月26日から2011年2月25日まで） 公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
第302回 利付国債（10年）	124,819	第229回 利付国債（10年）	160,821
第311回 利付国債（10年）	64,866	第67回 利付国債（5年）	122,281
第308回 利付国債（10年）	56,037	第238回 利付国債（10年）	50,661
第44回 利付国債（20年）	55,931	第277回 利付国債（10年）	3,155
第45回 利付国債（20年）	55,440		
第306回 利付国債（10年）	50,392		
第307回 利付国債（10年）	35,439		
第246回 利付国債（10年）	35,415		
第303回 利付国債（10年）	30,571		
第301回 利付国債（10年）	25,753		

(注1) 金額は受渡し代金です（経過利子分は含まれておりません。）。

(注2) 金額の単位未満は切捨てです。

■ 利害関係人との取引状況（2010年2月26日から2011年2月25日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況（2010年2月26日から2011年2月25日まで）

委託会社が行う第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■組入資産の明細

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

(2011年2月25日現在)

区 分	当 期			未			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	2,909,000	3,001,258	97.8	—	56.7	23.8	17.2
合 計	2,909,000	3,001,258	97.8	—	56.7	23.8	17.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

(2011年2月25日現在)

種 類	銘	柄	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
			%	千円	千円	
国債証券	第67回	利付国債（5年）	1.3	100,000	101,695	2012/ 9/20
	第70回	利付国債（5年）	0.8	143,000	144,647	2013/ 3/20
	第229回	利付国債（10年）	1.4	230,000	230,151	2011/ 3/21
	第238回	利付国債（10年）	1.4	160,000	162,052	2012/ 3/20
	第246回	利付国債（10年）	0.8	35,000	35,364	2012/12/20
	第254回	利付国債（10年）	1.4	220,000	226,188	2013/ 9/20
	第257回	利付国債（10年）	1.3	200,000	205,472	2013/12/20
	第258回	利付国債（10年）	1.3	100,000	102,881	2014/ 3/20
	第274回	利付国債（10年）	1.5	50,000	52,259	2015/12/20
	第277回	利付国債（10年）	1.6	92,000	96,721	2016/ 3/20
	第280回	利付国債（10年）	1.9	255,000	272,311	2016/ 6/20
	第284回	利付国債（10年）	1.7	100,000	105,901	2016/12/20
	第285回	利付国債（10年）	1.7	80,000	84,740	2017/ 3/20
	第288回	利付国債（10年）	1.7	100,000	105,901	2017/ 9/20
	第295回	利付国債（10年）	1.5	30,000	31,286	2018/ 6/20
	第298回	利付国債（10年）	1.3	100,000	102,393	2018/12/20
	第299回	利付国債（10年）	1.3	50,000	51,098	2019/ 3/20
	第300回	利付国債（10年）	1.5	130,000	134,841	2019/ 3/20
	第301回	利付国債（10年）	1.5	25,000	25,888	2019/ 6/20
	第302回	利付国債（10年）	1.4	120,000	123,300	2019/ 6/20
	第303回	利付国債（10年）	1.4	30,000	30,763	2019/ 9/20
	第304回	利付国債（10年）	1.3	100,000	101,722	2019/ 9/20
	第305回	利付国債（10年）	1.3	7,000	7,103	2019/12/20
	第306回	利付国債（10年）	1.4	50,000	51,045	2020/ 3/20
	第307回	利付国債（10年）	1.3	35,000	35,430	2020/ 3/20
	第308回	利付国債（10年）	1.3	55,000	55,552	2020/ 6/20
	第310回	利付国債（10年）	1.0	25,000	24,508	2020/ 9/20
	第311回	利付国債（10年）	0.8	67,000	64,481	2020/ 9/20
	第41回	利付国債（20年）	1.5	120,000	124,468	2019/ 3/20
	第44回	利付国債（20年）	2.5	50,000	55,738	2020/ 3/20
	第45回	利付国債（20年）	2.4	50,000	55,349	2020/ 3/20
合 計				2,909,000	3,001,258	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

■有価証券の貸付および借入の状況

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2011年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	3,001,258	97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	72,256	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	3,073,514	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2011年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,073,514,692円
コール・ローン等	54,538,626
公社債(評価額)	3,001,258,660
未 収 入 金	3,155,070
未 収 利 息	13,405,363
前 払 費 用	1,156,973
(B) 負 債	4,469,437
未 払 解 約 金	999,999
未 払 信 託 報 酬	3,154,438
その他未払費用	315,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3,069,045,255
元 本	2,960,813,939
次 期 繰 越 損 益 金	108,231,316
(D) 受 益 権 総 口 数	2,960,813,939口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,366円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,733,433,136円
期中追加設定元本額	352,354,548円
期中一部解約元本額	124,973,745円

■損益の状況

当期(自2010年2月26日 至2011年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	39,460,397円
受 取 利 息	39,460,397
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 14,042,156
売 買 益	6,428,079
売 買 損	△ 20,470,235
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,458,723
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	18,959,518
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	121,775,968
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 32,504,170
(配当等相当額)	(97,261,578)
(売買損益相当額)	(△129,765,748)
(G) 合 計 (D + E + F)	108,231,316
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	108,231,316
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 32,504,170
(配当等相当額)	(97,261,578)
(売買損益相当額)	(△129,765,748)
分 配 準 備 積 立 金	154,777,642
繰 越 損 益 金	△ 14,042,156

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。